



Title	IDUN24号刊行にあたって
Author(s)	
Citation	IDUN ー北欧研究ー. 2022, 24
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/87433
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

IDUN24 号 ―北欧研究― 刊行にあたって

前号 IDUN23 号は特別号でしたが、今回 24 号は通常の形態での発行に戻ります。これまでは 2 年ごとに刊行して参りました IDUN ですが、前号 23 号からは 3 年の時をおくこととなりました。この 3 年は、新型コロナウイルスの世界的な大流行、それに伴う授業形態の変化そして栗生間谷の旧箕面キャンパスから箕面船場の新キャンパスへの移転など、まさに目が回るような忙しさとともに過ぎて行きました。ここにこの 3 年間の研究室における活動の様子を時系列でご報告いたします。

■ 2019 年 3 月

〈コペンハーゲン大学 Nina Møller Andersen 准教授（デンマーク語学）による特別講義〉

Nina Møller Andersen 先生は、1985 年 4 月～1988 年 3 月まで旧大阪外国語大学デンマーク語学科でデンマーク人教員を勤められた。約 30 年ぶりの来日にあたり「日本人デンマーク語学習者にとって困難な発音について」というタイトルの特別講義が行なわれた。

〈スウェーデン語専攻・スウェーデン語教員退任〉

2018 年 4 月より 1 年間スウェーデン語専攻の外国人特任教員として在職されていた Gunnel Bergström 先生が 2019 年 3 月末に任期を終え帰国された。Bergström 先生は、スウェーデン語のみならず、スウェーデンの文化を学生と一緒に体験しながら楽しく学ぶなど、多大な貢献をして下さった。

■ 2019 年 4 月

〈スウェーデン語専攻・スウェーデン語教員着任〉

2019 年 4 月より Ulf Larsson 先生がスウェーデン語専攻の外国人特任教員として着任された。

■ 2019 年 5 月

〈故菅原邦城先生を偲ぶ会〉

5 月 11 日、同年 2 月 8 日 76 歳で逝去された菅原邦城先生を偲ぶ会が開かれた。デンマーク語学科（専攻）およびスウェーデン語学科（専攻）の卒業生が数多く集まり、菅原先生との数多くの思い出を共有することができた。

〈劇作家・演出家の Bernt Höglund 氏によるゲスト講義〉

5月22日に劇作家・演出家の Bernt Höglund 氏が来校, 「スウェーデンの演劇と文化政策」というテーマでゲスト講義が行われた。

■ 2019年6月

〈「シベリウスとフィンランドの言葉の多様性—合唱団のためのスウェーデン語発音講座」を開催〉

全日本合唱コンクールでシベリウス作曲のスウェーデン語歌詞の課題曲 “Ensam i dunkla skogarnas fram” が選ばれたことを記念し, 6月8日に本学にて, また6月29日に国土館大学にて開催された。

〈Stockholm 大学社会学部の Livia Oláh 准教授 (人口学) による特別講義〉

6月24日に Livia Oláh 准教授により「変容する家族と持続可能な社会: 教訓と課題」というタイトルで特別講義が行なわれた。

■ 2019年9月

〈「社会と表現の相互作用—フィンランド近現代史と陶芸」をアートエリア B1 で開催〉

9月16日に大阪市東洋陶器美術館で当時開催中だったフィンランド陶芸の特別展に合わせたトークが行なわれた。

■ 2019年10月

〈Södertörn 大学の Robin Samuelsson 博士による特別講義〉

10月17日に Robin Samuelsson 博士により「Den svenska förskolemodellen : Lärande mellan lek och undervisning」というタイトルで特別講義が行なわれた。

■ 2019年11月

〈Swedish Institute との共催で「東アジア スウェーデン語教師会議」を開催〉

11月14日—16日にスウェディッシュ・インスティテュートとスウェーデン語研究室の共催で, 「東アジア スウェーデン語教師会議」が大阪大学箕面キャンパスにて開催された。参加大学は東海大学, 上海外国語大学, 湖北大学, 香港大学, 韓国外国語大学。またこれに合わせて, Södertörn 大学から Lina Nyroos 講師と Karin Milles 講師を招待し特別講演も行なわれた。

〈デンマーク人作家 Line-Maria Lång 氏と Ejler Nyhavn 氏による特別授業〉

11 月 21 日に作家の Line-Maria Lång 氏と Ejler Nyhavn 氏により「書くということ」というテーマで特別授業が行なわれた。

■ 2020 年 3 月

〈デンマーク語専攻・デンマーク人教員退任〉

2014 年 7 月より 5 年半にわたりデンマーク語専攻の外国人特任教員として在職されていた Martin Paludan-Müller 先生が 2020 年 3 月末に任期を終え退任された。Paludan-Müller 先生は、通算 17 年半の長きにわたりデンマーク語専攻のデンマーク語教育に多大な貢献をして下さった。

〈スウェーデン語専攻・スウェーデン語教員退任〉

2019 年 4 月より 1 年間スウェーデン語専攻の外国人特任教員として在職されていた Ulf Larsson 先生が 2020 年 3 月末に任期を終え帰国された。Larsson 先生は、スウェーデンの研究者の招致や学生の留学支援等、多大な貢献をして下さった。

〈旧箕面キャンパスでの最後の学位記授与式〉

2020 年 3 月には、粟生間谷の旧箕面キャンパスにて最後の学位記授与式が行なわれた。新型コロナウイルスの世界的な大流行に伴い、本来であれば大阪城ホールで行なわれるはずの卒業式は中止となったが、専攻語別に教室に分かれ、また時間も制限するという厳戒態勢のなかで学位記授与式が行なわれた。

■ 2020 年 4 月-7 月

〈新型コロナウイルスの世界的な大流行による授業形態の変化など〉

2020 年 4 月から 7 月までは、新型コロナウイルスの影響により、デンマーク語専攻・スウェーデン語専攻では全面的にオンライン授業を実施することとなった。各教員 zoom などを使用したライブ形式の授業や、CLE（大阪大学学習支援システム）を活用したオンデマンド形式の授業など、従来とは異なる環境での授業形式に戸惑うことも数多くあったが、両専攻で協力し合いなんとか未曾有の事態を乗り切ることができた。

新型コロナウイルスの影響は授業形態のみにとどまらず、私たちの語学教育の根幹をなす外国人教員の着任にも影響を与えた。2020 年 4 月に着任予定であったデンマーク人特任教員 Lauritz Korfix Schultz 先生とスウェーデン人特任教員 Marie Therrydotter 先生が入国できない事態となり、お 2 人には 4 月～7 月までの間、時差の問題に直面しながらも、デンマークそしてスウェーデンからオンラ

インでの語学授業を行なっていた。

またスウェーデン語専攻では 2020 年度より、Stockholm 大学の Språkstudion と日本語学科との共同で、ディスタンス・タンデムプロジェクトを開始し、両校の学生を対象としたオンラインでのタンデム学習の機会の提供が始まった。

■ 2020 年 10 月

〈Lauritz Korfix Schultz 先生と Marie Therrydotter 先生の着任〉

2020 年 4 月以降日本入国が実現していなかった Schultz 先生と Therrydotter 先生に 10 月ようやく入国許可があり、入国そして正式に両専攻の外国人特任教員として着任された。

〈デンマーク人ジャーナリスト Asger Røjle Christensen 氏による特別講義〉

10 月 21 日にジャーナリスト Asger Røjle Christiansen 氏により「デンマークのメディア」というタイトルでの特別講義（オンライン）が行なわれた。

■ 2020 年 11 月

〈Public Intelligence Japan の代表取締役 Esben Grøndal 氏による特別講義〉

11 月 16 日に Public Intelligence Japan の代表取締役 Esben Grøndal 氏により「デンマークのヘルスケアイノベーション」というタイトルでの特別講義（オンライン）が行なわれた。

■ 2020 年 10 月-2021 年 2 月

〈新型コロナウイルスの影響とともに〉

新型コロナウイルスの影響が色濃く残るなか、2020 年度秋学期からは徐々に対面授業が再開されていった。ただし、すべての授業が対面で行なうことを許可されたわけではなく、ハイブリッド授業という zoom を使ったオンライン授業と対面授業を同時並行的に行なう新しいタイプの授業形態も導入された。

■ 2021 年 3 月-4 月

〈船場新キャンパスへの引っ越し〉

1979 年からおよそ 40 年にわたって旧大阪外国語大学および現大阪大学外国語学部のキャンパスとして慣れ親しまれてきた粟生間谷の校舎から、箕面船場への新キャンパスへの移転・引っ越しが行なわれた。引っ越し作業は 2020 年秋頃から徐々に始まってはいたものの、旧キャンパスでの梱包作業や清掃には想像以上のエネルギーが必要だった。そのエネルギー補給もままならないまま、新キャン

パスでの開梱作業を新学期までに終えなければならず、疲労困憊のなか新学期をスタートさせることとなった。

4 月には新キャンパスで2年ぶりに対面での新入生オリエンテーションを開催できた。ただ対面での授業が始まったのも束の間、4 月中旬からは再びオンライン授業に切り替えとなった。（その後 6 月頃から徐々に対面授業が可能となり、2021 年秋学期は特別な場合を除いては全面的に対面授業に戻ることとなった。）

■ 2021 年 6 月

〈量子力学 x 文学コラボカフェ「デンマークの絵本から見る、量子力学の世界」をオンラインで開催〉

6 月 20 日に本学 IQQB センター・基礎工学研究科の藤井啓祐教授と山本俊教授、また『フィン・フォトンさんと量子力学』の翻訳者である勝矢博子さん（デンマーク語専攻卒業生）をゲストとした量子力学と文学のコラボカフェ（オンライン）が行なわれた。

■ 2021 年 10 月

〈デンマークの絵本『フィン・フォトンさんと量子力学』・読み聞かせ企画の開催〉

10 月 3 日に箕面新キャンパス移転を記念して開催された「箕面国際フェスティバル」の一環として、『フィン・フォトンさんと量子力学』の読み聞かせ企画が行なわれた。

〈東海大学 Lise Schou 講師による特別授業〉

10 月 27 日に東海大学 Lise Schou 講師により「ボーンホルムの文化と方言」というタイトルで特別授業が行なわれた。

■ 2021 年 11 月

〈北京外国語大学デンマーク語専攻（2 年生）と本学デンマーク語専攻（2 年生）の交流授業〉

11 月 24 日に北京外国語大学でデンマーク語を専攻する中国人学生（2 年生）と本学のデンマーク語専攻の 2 年生とで zoom を使った交流授業を行なった。

■ 2021 年 12 月

〈Public Intelligence Japan の代表取締役 Esben Grøndal 氏による特別講義〉

昨年に引き続き 12 月 20 日に Public Intelligence Japan の代表取締役 Esben Grøndal 氏により「デンマークのヘルスケアイノベーション」というタイトルで

特別講義が行なわれた。

以上のように、この3年間には多くの出来事がありました。2020年2月以降は新型コロナウイルスの世界的大流行にまさに翻弄され続けた2年間でした。この新しいウイルスの出現により、私たち研究室の活動にも大きく制限が加わることとなりました。

研究室のメンバーは2020年2月以降、デンマークやスウェーデンはもとより日本国外への渡航はできておらず、現地での調査や資料調達などにも影響が出ています。とはいえ、オンラインでの学会開催などこれまでとは違った新しい研究交流の可能性が生まれたことも事実です。また両専攻語が協力して毎年12月に開催してきたルシア祭も、2019年12月の開催が最後となっています。旧大阪外国語大学時代からの伝統であった秋の語劇祭は、2020年はオンラインでの開催、そして2021年は観客数を制限し感染対策をとった上での開催となりましたが、両専攻語とも色々な制限があるなか制作・練習を行ない、なんとか無事に上演することができました。

2021年4月からは新キャンパスへと場所を移し、研究室としてもまた気持ちを新たに、日本における数少ない北欧研究の根幹をなす場を築いていきたいと思っております。IDUNにつきましても、学術的価値の高い知見を社会に発信すると同時に、北欧研究者を志す大学院生、若い研究者の研究成果を発表する場を維持すべく、今後も刊行を続けてまいりたいと思います。なお本誌の編集・発行者であるデンマーク語・スウェーデン語研究室の所属先は研究科改組に伴い、2022年4月からは言語文化研究科・言語社会専攻から人文学研究科・外国学専攻になります。

今号IDUN 24号刊行にあたって、言語文化研究科より令和3年度研究推進経費による研究成果刊行助成を受けたことを感謝をもって申し添えます。

(文責：田辺欧・大辺理恵)

2022年3月10日

大阪大学 言語文化研究科・言語社会専攻
デンマーク語・スウェーデン語研究室

デンマーク語専攻 <http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/danish/top.html>

スウェーデン専攻 <http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/swedish/startside.html>